学校番号	1301

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	音楽Ⅰ「Tutti＋」　（教育出版）						
副教材等	新・ソルフェージュ　（教育芸術社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽を聴くこと」「音楽をつくること」の４つの分野を年間通して学習します。
・学習の到達度は、授業で配布するワークシートや実技テストで評価します。
・音楽の学習は、グループで協力して音楽をつくることで価値あるものとなり、
　そうして感性が豊かになります。
・音楽が、生涯を通して皆さんの心の支えとなり、生きる力になることを願います。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
　曲想や音楽の構造、背景などを理解し、必要な技能を身に付けている。
【思考力、判断力、表現力等】
　その力を基盤に、音楽を感受し、自ら判断し知覚したことを表現できる。
【学びに向かう力、人間性等】
すべての学習に対して、主体的にそして協力して取り組むことができる

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。	音楽を形づくっている要素や、要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関りについて表現意図を持ったり、音楽を評価しながら良さや美しさを自ら味わって聴いたりしている。	主体的・協同的に表現及び感情の学習に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
ステージ1	イメージをもって豊かな声で歌いあげよう！	歌 校歌 少年時代 この道 ソルフェージュ	a:様々な表現形態による歌唱表現の特徴などについて理解している。また、姿勢や体などの使い方の技能などを意識して歌唱している b:それぞれの歌の音色、リズム、速度、旋律、強弱、構成を知覚し、感受したこととの関りを考え、意図をもって歌っている c:それぞれの音楽を、幅広く様々な視点から関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的、協働的に取り組んでいる	小テスト 実技テスト	実技テスト	プリント 授業観察
	鑑賞のファーストステップ　～音楽を聴く力をつけよう～	物語と音楽との関りに注目しようー総合芸術における音楽の魅力ー ミュージカル「アニー」 舞台裏・映像 舞台の仕組み (音響・照明・舞台機構など)	a:曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わり、曲想や表現上の効果と音楽の構造との関り、ほかの芸術との関わりを理解している b:音色、速度、強弱などを知覚し、それらが生み出すものを感受しながら、知覚したこととの関わりについて考える。 c:総合芸術において物語と音楽が関わり合いながら、どのような表現上の効果をもたらしているか、温朔とほかの文化が互いにのう影響して発展してきたかなどに関心を持ち、鑑賞活動に取り組もうとしている	プリント	プリント	プリント 発表

ステージ2	旋律の美しさや言語の響きを感じ取って歌おう	イタリア語に挑戦 「O sole mio」 「Caro mio ben」	a:言葉の特性と曲種に応じた発声との関わり、曲想や表現上の効果と音楽の構造との関りを理解し、ふさわしい技能を身に付けて表現している b:旋律、リズム、速度など音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、曲種に応じた発声の特徴を生かした表現を工夫し、そう歌うかについての表現意図をもっている c:イタリア語の特性や曲にふさわしい発声で表情豊かに歌うことに関心を持ち、楽しみながら主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている	実技テスト プリント	実技テスト プリント	授業観察
	リコーダーを演奏しよう	アルトリコーダーに挑戦 「音階の復習」 「喜びの歌」 「いつも何度でも」など	a:曲想と楽器の音色や奏法との関わり、様々な表現方法について理解し、曲にふさわしい奏法などの技能を身に付け演奏している b: それぞれの歌の音色、リズム、速度、旋律、強弱、構成を知覚し、感受したこととの関りを考え、意図をもって演奏している c:リコーダーの奏法を身に付けることや技能の習熟度に応じた楽曲の音楽表現を工夫しながら、活動に関心を持ち主体的に取り組もうとしている	実技テスト 小テスト	実技テスト プリント	プリント 授業観察

	箏に挑戦	箏 「さくらさくら」	a:曲想と楽器の音色や奏法との関わり、音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりや、伝統音楽について理解している。そのうえで曲にふさわしい奏法などの技能を身に付けている b: それぞれの歌の音色、リズム、速度、旋律、強弱、構成を知覚し、感受したこととの関りを考え、意図をもって演奏している c:箏の表現活動を通して、日本の楽器の奏法を学び、音色や奏法や特徴を感じ取ること、諸外国の楽器と日本の楽器との比較を通して音楽表現や音楽文化の固有性などに関心を持ち、取り組もうとしている	実技テスト 小テスト	実技テスト プリント	授業観察
ステージ3	日本語の美しい語感を生かして表現しよう	浜辺の歌 椰子の実	a:曲想と音楽の構造や歌詞との関わり、言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりを理解し、曲にふさわしい発声などの技能を身に付け表現している b: それぞれの歌の音色、リズム、速度、旋律、強弱、構成を知覚し、感受したこととの関りを考え、意図をもって歌っている c:日本語の抑揚や間、語感、歌詞としてのまとまりが旋律の流れやフレーズにどのように表され、曲想を生み出しているかに関心を持ち、主体的に活動に取り組もうとしている	実技テスト 小テスト	実技テスト	授業観察
	名曲プレゼンテーション	自分の好きな曲を紹介しよう	a:曲想や表現上の効果と音楽構造との関わり、音楽の特徴などを理解している b:曲や演奏に対する評価とその根拠や音楽表現について考え、音楽の良さや美しさを自ら味わって聴いている c:自分が作成した紹介文を使ってプレゼンし、自分の考えを示そうとしている	プリント	プリント	プリント 発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度